

2/26 日



休みの日にも関わらず 講習、8時間

市消防本部で開催した上級救命講習および上級救命再講習（上級救命講習を受けて3年以上経過した者対象）に市消防団員37人が参加されました。

この講習では、止血法等の応急手当やCPR（心肺蘇生法）、AED（自動体外式除細動器）の説明を受け、人形を使った実技講習を実施。休みの日にも関わらず、8時間の講習を熱心に受けておられました。現在の団員524人中、この講習を既に受けておられる方は、212人で、全体の約40.5%です。消防団員の方々は、発生が危惧されている琵琶湖西岸



断層帯による地震等の災害で、消火活動はもとより応急・救命活動等、幅広く市民の生命と安全を守るため活動していただけることと思います。



2/26 日

おいしく！ 楽しく！ 食育の環

この日、「高島にみんなで広げよう！食育の環」をテーマに「高島市食育のつどい」を開催。会場には約400人のお客さんにご来場いただき、藤樹の里ふれあいセンターは楽しい笑い声とおいしそうなおにぎりに包まれました。

健康推進員さんによるおやこクッキングやドレッシングづくりなどの体験コーナーでは親子で楽しむ姿が多く見られました。また、黒米のもちつきには行列ができ、炒った大豆を石臼で挽くきな粉づくりコーナーや、昔懐かしい料理が並んだ郷土料理コーナーも大好評でした。午後からの食育事例報告会でも、普段の取り組みを楽しく発表していただきました。

今回のつどいで、少しでも食と農に興味を持っていただけたのではないのでしょうか。つどいに参加してくださった方々がここで学んだことを地域や家庭に持ち帰り、食と農について考える機会が増えていくことを願っています。



2/19 日



イタリアのマンマの味は とってもヘルシー

「食」を通じて、楽しみながら外国の文化に触れることで国際理解を深めようと、新旭町国際交流協会主催のイタリア料理教室が、湖西中学校調理室で開催されました。

講師としてお迎えしたのは、京都でイタリア語の講師をしておられるルッソ・ロクサーナ先生。教えていただいた「パスタ・エ・ファジョーリ（パスタと豆スープ）」は、素材の味を生かした野菜たっぷりのメニューで、イタリアでは有名な家庭料理です。先生の、まな板を使わずに野菜を切るあざやかな手つきと合理的な調理方法に、参加者は驚きの声をあげていました。

イタリアはスローフード発祥の地。日本とイタリアの文化の違いを実体験を交えてお話いただき、先生の「食」に対する考えの深さに参加された方は真剣に耳を傾けていました。



2/26 日



春を呼ぶ オーケストラの音色

春を待つ朽木西小学校で、地域のみなさんを迎えて「ふるさと感謝祭」が行われました。

8人の子どもたちが、この1年間を語りと写真で振り返る「西小日記」に始まり、音楽発表、児童劇と続き、地域の方と針畑カルタで交流しました。午後からは、昨年に引き続きノートルダム女学院の中高生を中心とした総勢80人のオーケストラ部による演奏会があり、クラシックから日本の懐かしい歌までを熱演していただきました。

針畑の里はまだ雪深く、外は氷雨の降る寒い日でしたが、子どもたちを見守る参加者の眼差し暖かく、健やかな成長を願う1日となりました。



2/10~12 金~日

雪国にやってきた沖縄の子ども達

2月10日～12日の3日間、沖縄県国頭郡伊江村のスポーツ少年団の子ども達17人（引率5人）が高島を訪れ、高島スポーツ少年団の子ども達と交流しました。

この交流は、伊江村スポーツ少年団と高島スポーツ少年団の間で平成6年度より実施されており、夏は高島の子ども達が伊江村を訪れてマリンスポーツとホームステイを体験、逆に冬は伊江村の子ども達が高島を訪れてウインタースポーツとホームステイを体験するものです。

訪れた子ども達は、少し緊張した面持ちで対面式に臨みましたが、半年振りの再会に懐かしそうな表情を見せている子もいたようです。初めてのスキーに悪戦苦闘しながらも、高島の子どもたちと一緒に雪国ならではのスポーツを楽しんだり、ホームステイ先の家族と仲良くなったり素敵な交流となりました。



2/14 火



若狭おばまで キッズキッチン

マキノ東保育園の園児17人が、小浜市の食文化館でこの日調理体験をしました。これは、小浜市が進める食育の料理教室「キッズキッチン」に、市内の保育園児などが招待を受けて実現したものです。

園児達はご飯を炊くかまどを見学したり、だしの取り方や包丁の使い方などを教わり「具だくさんみそ汁」「焼きサバとネギの煮付け」などの調理に挑戦しました。手のひらの上で豆腐を切る初体験に、園児達は緊張しながらも満足な様子。「自分たちで作ったご飯はおいしい」と、目を輝かせて味わっていました。



まち木津 写真館

あんなできごと、こんな人。まちで起こったホットなニュースを紹介します。ニュースは皆さんから大募集!! あなたのとびつきりを紹介してください。毎月5日必切。秘書広報課までご連絡ください。



2/11 土

子どもの安全、 地域で守る 木津かるがも隊

新旭町の木津地区は、通学区内の湖西中学校まで約5キロあります。現在、湖西中に通う8人の生徒の通学方法も、自転車やバスなど様々です。

そこで、昨今の子どもの安全を守る取り組みのひとつとして、木津区の湖西中PTAの有志で親子で歩くかるがもをイメージした「木津かるがも隊」を2月11日に発足しました。

「各自ができる時に、できる範囲で」がモットーですので、あえて細かい活動方法や、活動内容は決めていません。「安全パトロールかるがも隊」という専用の蛍光マグネットステッカーを作成し、通勤や買い物の際にできるだけ通学路を通るように心がけようというものです。

5人という少ない人数で始めた小さな取り組みではありますが、子ども達の成長とともに途絶えがちになる親同士の交流もかねて、今後他のPTAや地域の賛同してくださる方々に広めていけたら幸いです。（木津かるがも隊隊長 富田安計さん）



安全パトロール
木津かるがも隊